修》防线二ュ一ス

(B)

自分の命・家族・財産は自分で守る!

記録的猛暑や局地的豪雨など、異常気象による災害が発生しています。先日の台風では、今までにない進路であったことから、早い内から避難所の開設や要支援者の安否確認などが実施されました。王寺町では大きな被害もなく安堵しましたが、今後、いつ発生するか予想のつかない中で、日ごろからの備えはますます重要になります。防災会では昨年から順次、各支部別に『防災勉強会』を実施し、「自助」「近助」「共助」による「ご近所との顔の見える関係づくり」の構築を目指しています。



61[∞] ↑ **6** * * * * ↑ ↑ **6** * * * ↑ ↑

平常時こそ災害への備えを!

☆ @ * @ ☆ @ * **@** ☆ @ :

太子3丁目「防災勉強会」を開催しました! H30.6.10(日)

■ 「災害に強いまち」をめざして!

迫りくる災害に備え、『自助・近助・共助でつくる災害に強い美しヶ丘』を目指し、 太子3丁目防災勉強会を開催しました。

当日は、63 名と多くの方々のご参加を得て、「家具転倒防止」のDVD視聴後、L字型金具の固定方法やガラス飛散防止フィルムの貼り方実演、「準備しておきたい防災備品」については、実物で説明をおこなうなど、和やかな雰囲気の中、勉強会がよりた。最後のグループ討議では、記入していただいたアンケート(我が家の防災対策)を元に話し合いました。

■ 参加者の感想など

- ・ĐVĐ視聴、実演で大変に参考になり ました。
- ・家具転倒防止、ガラス飛散防止など 早急に実施したい。
- ・ご近所とのコミュニケーションが非常 に大事であることを痛感。
- ・グループでの意見交換もありがたかった。



グループごとの話し合いの様子

■ 実演でよりわかりやすく!



҈√家具転倒防止対策



心防災備品説明



ჽがラス飛散防止フィルムの貼り方



₾展示された防災備品

■ アンケートにご協力いただきました。(抜粋)

最寄りの避難場所を知っていますか?	はい	95 %
家具の転倒防止対策はしていますか?	はい	30 %
ガラス飛散防止対策はできていますか?	はい	3 %
災害に備え、非常用持ち出し袋を準備されていますか?	はい	58 %
家電の地震対策はできていますか?	はい	11 %
ご近所との日頃のコミュニケーションをこころがけていますか?	はい	83 %
家族で防災について話し合ったことがありますか?	はい	54 %

②アンケートの結果では、家具転倒防止、ガラスの飛散防止、 家電の地震対策ができていないご家庭が多いことがわかり、 今後も継続して啓発の必要があると感じました。

発行:美しヶ丘自主防災会

防災県外研修 実施しました! H30.7.11(水)



■ 稲むらの火の館 濱口梧陵記念館(津波防災教育センター)

王寺町有バスと民間観光バスの2台で、総勢68名が参加しました。近い将来きっと来るであろう南海・東南海トラフ大地震に備えた現地学習として、「稲むらの火の館」での研修と広村防波堤を見学しました。

美しヶ丘は津波とは縁遠い地域ですが、私たちは、どこで災害に遭遇するか予想がつかないことから、津波の知識も必要であると考え、この施設を研修先に選びました。懇親を兼ねた昼食会は、和気あいあいの内に、美味しい食事で盛上りました。



√水門の後ろに、広村防波堤が見えます

■ 濱口梧陵



安政元年(1854年)、濱口梧陵が広村に帰郷していた時、突如大地震が発生し、紀伊半島一帯を大津波が襲いました。梧陵は、稲むら(稲束を積み重ねたもの)に火を放ち、この火を目印に村人を誘導して、安全な場所に避難させましたが、津波により村には大きな爪あとが残り、この変わり果てた光景を目にした梧陵は、故郷の復興のために身を粉にして働き、被災者用の

小屋の建設、農機具・漁業道具等の提供をはじめ、各方面において復旧作業にあたり、津波から村を守るべく、長さ600m、高さ5mの防波堤の築造にも取り組み、後の津波による被害を最小限に抑えました。 (稲村の館記念館ホームページより)



稲むらに火を放ち村人を誘導



記念館内部





防災かきどベンチ5号基 完成!

稲むらの火の館 入口



全員で集合写真



■ 明神2丁目公園(ヒコーキ公園)に設置

H30.6/2~7/21

王寺南小学校に2基、明神4丁目公園(鳥居公園) に2基に引き続き、今回は明神2丁目公園(ヒコー キ公園)に第5号基として設置し完成しました。

これまで同様、地域の皆様、南小の4年生児童と協働で6月2日(土)の基礎工事からスタート、7月3日(火)には南小4年生(61名)参加のレンガ積み・座板塗装もあり4日間の作業日程を経て、7月21日(土)に金網・座板(王寺工業高校製作)を設置して完成しました。



√基礎の上に型枠を置く



₾1段目までレンガ積み

№2段目からレング積み



₩ 極板のペンキ塗り



お集まりいただいた地域の皆様も「腕の見せ所」と和気あいあいの助け合い連携で、スムーズに日程をこなし作業が進みました。今後も適所に設置を予定しており、「かまどベンチづくり」を通じて防災に対する地域の連帯意識の向上に役立てましょう!

②王寺南小学校4年生皆様からは、事後に、レンガ 積みなどの体験による感想文をたくさんいただきま した。かまどベンチ製作の協働作業が、防災教育へ の一助となったと思います。